

IGF 2020 気になるWS

2020年10月26日

一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会

副会長兼専務理事

立石 聡明

ネットワーク関係

- WS #163 Access Challenges among Rural Communities & Local Solutions
 - 基本的には貧困地域等のデジタルデバイドの問題を扱っていますが、過去、この手のセッションに参加して思ったのは、日本でも決して人ごとでは無く、具体的な方策や技術とは別に、考え方として学べる点が多いのでは無いかと思えます。
- WS #323 Emerging perspectives on the Internet Exchange Points
 - #163と同様、対岸の火事では決してないので参考になる内容が多いのでは無いかと思えます。
- WS #326 The promises and perils of satellite internet
 - 大規模災害時に衛星は非常に有用ですが、現在日本では新規に利用できる衛星がありません。それも踏まえた上で非常時の通信手段については考えておく必要があると思えます。

違法有害情報等関連

- 違法有害情報に携わってきたものとして非常に興味があるのが下記のセッション
- 政府の会議などで、一口に「海外では・・・」とまとめられてしまう内容がここでは国別に語られるため、それに対する理論武装等にも非常に役立ちますし、他国の生の情報入手できますので、非常に役立ちます。
- WS #92 Setting Children's Rights in the Internet Governance Agenda
- WS #97 Fact-Checking: A Realm for Multi-stakeholder model?
- WS #195 Protection or Participation? Child Rights in a New Normal
- WS #217 The role of digital tech. in environmental sustainability
- WS # 73ももちろん関係ありますが...漫画村等著作権関係でも

その他

- **WS #81 Overcoming the US-China digital Cold War**
 - 近い将来のインターネットを取り巻く環境の一つとして、こういう視点から見ておく必要もあるのではないかと思います。
- **WS #271 Multilingualism online: old challenges and new perspectives**
 - 毎年何百という言語が消滅していく中、インターネットの普及は更にそれに追い打ちをかけているように思えます。私の知る限り2005年頃からICANNでもUNESCOでもこの問題は語られているものの、具体的な数字や減少も見えてこないためよくわからないことが多いのですが、“New perspective”という言葉に注目して聞いてみたいと思っています。